

# 中公通信

アオッサ第111号

<発行所>福井市中央公民館

福井市手寄1-4-1

TEL 20-5459 FAX 20-1538

<発行日>

2018年(平成30年)10月19日

福井しあわせ元気国体は全国から約2万5千人が参加し、福井県勢が50年ぶりの天皇杯獲得と初の皇后杯獲得という素晴らしい成績で閉会しました。福井しあわせ元気大会は約5千5百人が参加し、爽やかな天候のもとで行われました。役員や選手の皆さんは県内各地の「つつるいっばいのおもてなし」を堪能したのではないのでしょうか。

さて、各公民館では文化祭・公民館祭り関係の準備に忙しい日々が続いていることと存じます。中央公民館でも、35学習グループの成果を発表する場「学び舎フェスタ」が11月10日(土)から11月14日(水)まで開催されます(ステージ発表と体験コーナーは10日のみ)。今年度のテーマは「広がる つながる 学びの輪」です。平成25年度から実行委員会を立ち上げ、実行委員会が中心となって実施しています。実行委員は各学習グループに呼びかけ募集しています。各部門に分かれて主体的に準備しているところです。青年講座の受講生も参加する予定です。ぜひ立ち寄ってみてください。お待ちしております。



## ◆第3回 市民公開講座開催 9月22日(土) AOSSA 研修室 601

今年は明治維新150年の年であり、関連するイベントが目白押しです。中央坂本龍馬は寺田屋で襲われて良かった?」のテーマで講座を開催しました。このテーマには関心が高く、140名を超える参加者で大盛況となりました。講師の京都国立博物館上席研究員 宮川禎一氏は、今年に入って4回来県されており広く福井市民に対して幕末で活躍した偉人たちを紹介していただいています。参加者の方からは、「宮川先生の講演は何回か聴講しているが、何度聞いても新鮮で分かりやすい」との声が聞かれ、今回は坂本龍馬と福井の関わりが深い点を強調しタイムリーな開催となりました。



